

■菊池大麓 数学者、教育行政家。少年期にイギリス留学、西洋数学を初めて導入し、世界に通用する数学者を育てた。

きくちだいろうく

安政大地震・1855＝ 江戸で、_学者貴族箕作・呉・菊池一族で美作津山藩の洋学者箕作秋坪の次男に生まれる。

秋坪の実家菊池家を継ぐ。

桜田門外変・1860＝ 5歳：

遣欧使節・・1861＝ 6歳：蕃書調所に入学し洋学を学び、

禁門の変・・1864＝ 9歳：蕃書調所の句読教授当分助になる。

薩長同盟・・1866＝11歳：_幕府に選ばれてイギリスに留学し、

明治維新・・1868＝13歳：_帰国。

初の日刊新聞1870＝15歳：_新政府から派遣され、再びイギリスに留学、ケンブリッジ大学で数学・物理学を学び、

明治6年政変 1873＝18歳：

西南戦争・・1877＝22歳：*卒業して帰国後、直ちに東京大学理学部の日本人初の数学教授となり、発足の{東京数学社}に参加、

明治14年政変1881＝26歳：_理学部長(理科大学長)に就任。

新体詩抄・・1882＝27歳：

秩父事件・・1884＝29歳：_自ら首唱して{東京数学社}を改組し{東京数学物理学会}とする。

_東大で、世界でも一流の数学者藤沢利喜太郎、高木貞治を育て、東京数学物理学会の発展に尽力。

初の対等条約1888＝33歳：*理学博士。イギリスの幾何学教授改良協会の要目に従って「初等幾何学教科書」を著し、長く基準となる。

帝国憲法発布1889＝34歳：帝国学士会院会員、

帝国議会始・1890＝35歳：貴族院議員、

足尾鉍毒始・1891＝36歳：濃尾大地震の惨状を知って、震災予防の必要性を訴え、

大本教・・・1892＝37歳：文部省に震災予防調査会を創設させるとともに、委員となって事業展開のために尽力。

郡司千島探検1893＝38歳：理学部長を退任。

日清戦争始・1894＝39歳：

_文部省専門学務局長・文部次官を経て、

子規句歌革新1898＝43歳：*東京帝国大学総長に就任、

ピアニ国産化・1900＝45歳：

田中正造直訴1901＝46歳：_文部大臣に就任したが、

教科書疑獄・1902＝47歳：男爵。

日比谷公園・1903＝48歳：_教科書疑獄事件で引責辞任。

日露戦争終・1905＝50歳：

この間、和算書の収集研究に努め、東大に大きな資産を残す。

アヲヲ創刊・1908＝53歳：_京都帝国大学総長に就任、

伊藤博文暗殺1909＝54歳：_帝国学士院長、

明治天皇没・1912＝57歳：*京大を退任。「Analytic Geometry」など優れた教科書を著すとともに、
_多くの啓蒙論文を書いて、日本の数学思想の涵養に多大の功績を遺し、

枢密顧問官など多くの公職に就き、

ロシア革命・1917＝62歳：_理化学研究所創立にあたり初代所長となったが、直後に没した。